



脊椎脊髄外科を開設しました!!

～脊椎脊髄疾患を専門に取り扱う診療科として～

俣田 敏且（脊椎脊髄外科部長）

整形外科は一般的な外傷、関節外科以外に脊椎の疾患も扱う診療科であるため専門的な診療部門として 1993 年に整形外科内に脊椎専門外来を設け、2006 年にホームページ上に脊椎脊髄外科を掲げました。近年手術件数も増加し、患者さまのニーズに答え、高度で最新の医療を提供するため、今年 4 月から脊椎脊髄外科を開設致しました。私以外に 4 月 1 日から仲田先生、栗本先生の 2 名の医師を迎え、脊椎脊髄疾患を専門に取り扱う診療科としてスタート致しました。

近年高齢者の増加に伴って脊椎脊髄疾患は増加傾向にあります。また脊椎疾患は神経痛や麻痺のため高齢者の日常生活動作(ADL)を低下させ、症状が強い場合には寝たきりになり、介護の必要性を増加させます。少しでもこれらの患者さまのニーズに答えるためには、診療レベルを向上させ通常では治療できない疾患や病態にもチャレンジし手術を行い、治療して行かなければなりません。そのためにシステムを変更し、スタッフを増員させる必要があります。また近年医療の各分野でセンター化が起きています。これは患者さまがより高度で専門的な治療を望み、また各診療機関もこのニーズに答えるため、組織編成して高度な医療提供が可能になるようにしてきているためです。

画像診断、ナビゲーションの進歩

また近年医療機器の分野もかなり進歩してきています。特に CT、MRI などの進歩とともに脊椎脊髄疾患の診断技術は向上し、今まで困難であった病態の原因究明も画像で診断できるようになってきました。またナビゲーション技術も進歩し、今までは困難な手術も

この進歩によって可能になってきています。当院ではこのようなハード面の設備を充実させ最先端医療を提供したいと思っております。

治療

当科では、日常よく見られる腰痛、肩こり、頸部痛などの一般診療も行います。かつ腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、腰椎圧迫症、頸椎症性脊髄症、脊髄腫瘍などの専門的な診療も行います。手術方法に関しても内視鏡手術、インストゥルメンテーション手術など年々進歩してきています。これら最新の技術を導入し最新の治療を提供致します。その主なポイントは現在流行の低侵襲、早期社会復帰であるかもしれませんが、これらにとらわれず、最終的には患者さまの満足度の向上に努めたいと思っております。

以上のように当科で脊椎疾患の治療に全力で取り組みます。また高度の診断、治療を確保し、維持するため世界中からあらゆる脊椎に関する情報を収集し、日々の診療に役立て、より良い治療を提供致します。当科が地域の患者さまをはじめ、多くの方々に貢献できるように努力していく所存ですので、脊椎疾患でお悩みの方はぜひご相談下さい。



仲田医師・栗本医師・俣田部長